

CSV エクスポート版 BootRacer

BootRacer インストール オプション

推奨される自動インストール方法:

```
msiexec /i bootracer-450-rikkyo-csv_Japanese.msi RAC_SHARE="s:\share" /qr
```

共有フォルダへのパスの設定:

```
RAC_SHARE="s:\share"
```

CSV フォーマットでの出力設定 t

```
RACER_CSV=1
```

(デフォルト設定)

msiexec.exe をローカル管理者権限で実行してください。

BootRacer 設定のためのその他の方法:

bootracer.ini ファイル

BootRacer.ini を %Public Documents% フォルダに作成します。

例:

```
"C:\Users\Public\Documents\bootracer.ini"
```

Windows Vista/7Seven でのパス、または

```
"C:\Documents and Settings\All Users\Documents\bootracer.ini" under Windows 2000/XP.
```

ファイルは、Windows Explorer では隠しファイルに設定されています。

次のオプションを bootracer.ini に指定できます:

```
[OutFiles]
```

```
CSV=1
```

```
[Settings]
```

```
SharePath=s:\share
```

ご利用のソフトウェアを使って、リモートから bootracer.ini を変更することができます。

BootRacer は、CSV ファイルを固有の名前でネットワーク共有にコピーします。

例:

```
PC-2013-12-13_02-42-16.csv
```

PC – コンピュータ名

2013- 西暦

12 – 月

13 – 日

02-42-16 – 時刻

次は、CSV ファイルの内容例です:

admin,PC,192.168.60.212,20111213 02:41:25,FULL_BOOT,26,30,34,41

列リスト:

1. ユーザ名
2. コンピュータ名
3. IP アドレス
4. 起動時の日付と時刻
5. **FULL_BOOT** または **AFTER_LOGOFF** – 起動の種類。BootRacer は、ログイン/ログオフ イベントを検出することができるため、ユーザがログオフ後、いかに早くコンピュータを再開させたかを知ることができます。
6. ログオン時刻 (ウェルカム画面) = 26
7. **Windows** デスクトップ表示時刻 = 30
8. **Windows** スタートメニューが利用可能になった時刻 = 34
9. **Windows** の利用が準備できた時刻 = 41

注意!

すべての時刻は、Windows ブートアップ時から計算されます。

サポートについて:

<http://www.shareEDGE.com> 製品ページのお問い合わせ画面よりお問い合わせください。お問い合わせの際には、ログファイルなど必要な情報を添付してください。

管理者アカウントで BootRacer インストール先フォルダの“BootLogger.exe”を開いてください。

“bootracer.7z” ログファイルが生成されます。

製品をご利用頂きありがとうございます。